

同窓会だより

80周年を迎えて



会長 延本 真栄子

会員の皆様には、お元気で新しい年をお迎えのこととぞんじます。

平成も終り、五月には新天皇が即位され新しい御世が始まります。

このような節目の年に、母校は創立八十周年を迎えます。そして同窓会は創立されて七十五周年、新しい同窓会になって二十周年を迎えます。

比治山女子中学高等学校では第三代の国信校長先生が女子教育に力を注がれ「正直・勤勉・清潔・和合・感謝」を校訓とされ、

週一回の講堂訓話を通じて、人としての生き方、人として守るべきものをお示し下さったのが国信玉三先生のお教えであったと思います。

国信校長先生亡き後、歴代の校長先生が校長訓話を続けて下さり、世の変化に対応しご努力頂きました諸先生のおかげで本年八十周年を迎えられることは本当にありがたく、同窓会として深く感謝申し上げます。

世の中が変わっていても、女性が変わっていても、命はぐくみ、生み、育てていくこれは真理です。そしてこの世に生まれたのちは、父親、祖父、先生、友人、ご近所の方たち等たくさんの人達とかかわりながら、その子は育っていき

ます。

どんな世の中になっても人は人によってしか育てることが出来ないのです。だからこそどのような教えを受けるかが大切だと思います。

この五訓を共有している卒業生の集まりが同窓会です。同窓会はどうあるべきなのか自問自答を繰り返す日々ですが、同窓会のありようにも変化は必要です。そこで今回の総会では同窓会規定の改正を是非ご審議頂きたいと思っております。

同窓会が元氣な学校は榮えていると聞きます。元氣な同窓会にするにはどうしたらいいのか、皆様とご一緒に考えていきたいと思っております。どうぞお力をお貸しください。たくさんの方の会員の皆様にお会いできますことを楽しみにいたしております。

会長 延本 真栄子

発行所
比治山女子中学高等学校
同 窓 会
〒734-0044
広島市南区西霞町5-16
TEL(082)241-8554

◎ 総会のお知らせ ◎

第6回同窓会全体総会を下記の通り開催いたします

日 時 2019年7月13日(土)11時～14時
場 所 ホテルグランヴィア広島
参 加 費 8,000円
振込締切 2019年6月20日
振込口座 比治山女子中学高等学校同窓会
記号・番号 **01390-9-103980**

郵便局より振込をお願いします。
ご入金いただきました参加費は返金できませんのでご了承ください。

当 番 期 高校29回～32回(S52年3月～S55年3月卒業)
52回～55回(H12年3月～H15年3月卒業)

懐かしく楽しいひとときをすごしていただけますよう準備しております。
同窓生の方々の多数のご参加を心よりお待ちしております。
次回の当番期の方々は是非ご出席下さい。

祝 比治山学園創立80周年記念式典

日程 2019年11月4日(月・振替休日)
10時30分～15時
会場 リーガロイヤルホテル広島
会費 10,000円

本学園の起源となる広島昭和高等女学校は、昭和14年4月15日開校しました。



昭和15年建造の木造校舎

くにのぶ たま そう 国信玉三先生



明治26年2月5日 広島県安佐郡緑井村にて出生
 明治43年3月 岡山県立農学校農科卒業
 大正2年7月 鹿児島高等農林学校農学科卒業
 大正2年9月 同校助教に就任
 大正6年9月 東京帝国大学農学部鈴木梅太郎研究室助手
 大正9年9月 広島県師範学校教諭
 昭和16年8月 昭和高等女学校（現在の比治山女子中学・高等学校）校長に就任
 昭和41年4月 比治山女子短期大学設置 同大学長に就任
 昭和56年3月 校長・学長辞任し 比治山学園長就任
 昭和63年3月31日逝去 95歳

叙勲 昭和15年8月 勲6等瑞宝章
 昭和42年4月 勲4等旭日小綬章
 昭和63年3月31日逝去により 勲3等瑞宝章受章

国信玉三先生略歴

正直・勤勉・清潔・和合・感謝

比治山の心～国信玉三先生と五訓～

五訓は比治山のみにあつたもので、この五訓の根幹にあるのは、国信玉三先生の教育精神です。その中心には、正直であれと言うご母堂様の教えであり、正直に勤勉であれと言う恩師の教えであり、仏教の教えです。「母から賜った慈愛は言葉に尽くせない。母こそ無限に極りなき大慈悲心を示す存在である。」と先生が語られています。女子教育に情熱を注がれた基幹となる精神です。

仏教については（生）命について語られています。命とは、偶然に発生したものでなく、親が作ったものでもない。しかし、生命を育むのは親です。親が子を育て、その子が親になり子を育てる。循環して繰り返されることがらを輪廻と言います。世の中一切皆輪廻です。人ひとりの命はそのサイクルの中で過ぎ易いこ



フォークダンス

柔軟心
比治山学園創立70周年誌

とです。しかし、その命は唯一無二の存在であり、その価値は比較するものがない尊いものです。この大きな力を大慈悲と気づかせてくれたのが仏教です。その教えは、先生の生き方そのものです。正直に勤勉に生き清く和を尊び、親の恩に命に感謝する。これらをみちしるべとし、心を正す。そして、輪廻の中の大慈悲心を培い継いで行く。これが先生の想いであり、比治山の心です。

参考資料
比治山女子短大新聞（昭和58年7月12日付）

国信先生在職最終年度の在校生が卒業した年・回生			
中1	昭和61.3卒業	高38回生	(昭和58.3卒業 中36回生)
中2	昭和60.3卒業	高37回生	(昭和57.3卒業 中35回生)
中3	昭和59.3卒業	高36回生	(昭和56.3卒業 中34回生)
高1	昭和58.3卒業	高35回生	(昭和55.3卒業 中33回生)
高2	昭和57.3卒業	高34回生	(昭和54.3卒業 中32回生)
高3	昭和56.3卒業	高33回生	(昭和53.3卒業 中31回生)

平成25年頃より、国信玉三先生の「思い出話」をまとめた『国信玉三先生語録』を作成したいと思い、数名の方々から原稿をいただきましたが、作成の機会に恵まれず、今日に至りました。本年、母校は80周年を迎えますので、今回の会報は80周年記念号でもあります。良い機会ですので掲載させていただくことに致します。何れも平成26年に寄稿されたものです。

国信校長先生の思い出

富吉憲子(旧姓中川) 高校3回生

「ほろほろと 鳴く山鳥の声聞けば
 父かと思ふ 母かと思ふ 思ふ 思ふ
 ほろほろ ほろほろ ほろほろと
 ほろほろ ほろほろ ほろほろと」

昭和二十五年夏、まだバラック家屋が点在し、橋のない人々もみられ、原爆で焼け野原となった復興途上の広島には、被爆特有のケロイドのあとがひと目でわかる人と街中ですれちがうことも稀ではありませんでした。

そんな頃、父の広島開業に伴い高校三年の二期、比治山女子高校に熊本からの転校生としてお世話になることになりました。

例えば「皆さんが毎回集まってくるこの講堂は、在校生たちの母校を思う熱い心と汗の結晶のお蔭で出来上がったものです。」とか「皆さんがこうして学校に毎日通えるのは、親御さんの大変なご苦労の中から援助があればこそ出来ることなのです。」等々。

「親心」については、特に多くの時間を費やして下さいました。「親心」とは「慈悲の心」と、初めて教わりました。

自分を度外視し、相手が喜ぶことを自分の喜びとする心、それが「慈悲の心」だと、わかりやすく言葉で砕いて話され、冒頭の「ほろほろと」の歌をことある毎に、みんなで歌ったことを懐かしく思い出し、目頭が熱くなるのを覚えます。

また当時は、国信校長先生は高校三年の化学の授業を担当しておられ、若い玉

沢先生が助手として同行されてました。

旧制女学校一年の夏、終戦を迎え、二年になる春三月、台湾高雄から引揚げ、父の故郷である熊本の田舎の甲佐高等女学校に転校しました。

戦後、教育界は大変な混乱の転換期を迎え学制改革六・三・三制が施行され、旧制女学校と旧制男子中学校は、日本ではじめて男女共学制となりました。

我が家では、父が「男女七才にして席を同じうせず」の方針でしたので、高校は熊本市内の細川藩々校女子部として発足した歴史ある尚綱校を受験させられ寮生活がはじまりました。

尚綱校では物理を教わっていただけで、転校したばかりの私は、化学の授業の度に戸惑いを感じていました。比治山女子高校ではかなり化学の授業は進んでいて、とても私には毎日が苦痛の時間でした。

そんな私の状態を国信校長先生は教育者の鋭い感性

で読みとって下さり、卒業するまでの二期三期の七ヶ月間足らず、化学の授業のあった放課後、校長室で、マンツーマンの個人レッスンをして下さいました。最初のうちは緊張していましたが、そのうち、温かい先生のお心に包まれ安心して授業を受けることが出来ました。

たった七ヶ月そこそこしか在校しない一人の生徒の為に、教育界では特別お忙しい方でいらしたにも拘わらず（後々知りました）、多くの時間をさいて丁寧に教えて下さいました。

これこそ「慈悲の心」ではないでしょうか。先生は自らの慈悲の心を実践して見せて下さいました。

この時、私は将来国信先生のような「心ある教育者」になりたいと思えました。

僅か七ヶ月間の比治山在校生活でしたが、「親心」「慈悲の心」を言葉だけでなく、自ら一人の生徒に対して行動で示して下さいました。

国信校長先生の温かい優しさを忘れることは出来ません。

年々、年を重ねますが体に不都合なことが一つ一つ増え続けています私ですが、八十二才の人生を振り返ってみます時、「相手が喜ぶことを、自分の喜びとする心、それが親心、つまり慈悲の心です」と熱く語られたこの言葉が当時の状況と共につかしくよみがえってまいります。

国信校長先生のことを思い出します時、必ず「親心」のお話と共に「ほろほろと」の歌がセットで思い出されなつかしさと共に、感謝の気持ちで一杯になります。

四人の妹達も全員この国信校長先生の講話をあの講堂で聞くことが出来ましたことを嬉しく幸せに思っています。

二〇一四年八月日記
 富吉憲子様は平成29年3月1日ご逝去されました 合掌

「国信玉三先生語録」

金島博子 高校19回生

今から53年前の春(1961)比治山学園中学校入学式の事でした。女子教育に全力を注いでいらした校長先生の御祝辞の中で、記憶に残っているお言葉の中で、特に印象に残っているお言葉がありました。「この学校は良妻賢母を育成する場です」と言うお言葉でした。考えてみればこの言葉こそが、私自身の人間形成の元になつて居るのではないかと思われます。

私は幼い頃から着道楽の父とデザイナーをしていた叔母の影響で、お洒落をする事が大好きでした。大きくならたら私もデザイナーになりたいと、夢を描いておりました。18歳の春、父の理解の元に私の希望通り東京の美大進学が叶いました。勿論卒業後はそのまま東京に残り、デザイン会社に就職するものと思つておりました。

しかし現実には「卒業したら広島に帰って来る事」と、「女の子は23歳でお嫁に行くもの」と言う父の言葉通り、卒業の翌年には親の言う事を素直に聞き、結婚を致しました。長女、長男と続けて出産。「子育てだけが以前の

仕事」と、義父の言葉にも素直に従つて参りました。

比治山学園で受けた教育は、私に与えられた「責任、役目」を、感謝を持って邁進しようと思わせてくれたのでした。私は嫁いで22年間はあのお言葉通り、「良妻賢母」の人生をしっかりと歩いて参りました。そして下の子が無事大卒に入学したのを機に、「念発起45歳でメイクスクールに通い、第二の人生を送る決心をしたのでした。

初めて社会に身を置きその厳しさを知った時、今まで温室で守られていた事に気がつき感謝しました。仕事をするという事は、勿論楽しいことばかりではなく、子育て以上に大変で、悔しくて涙を流す事も数知れません。そのような辛い時こそ、「何事にも感謝を持つて」「何事にも正直に真摯な気持ちで取り組む」等の言葉を思い出しては、頑張つて乗り越えて参りました。

どの様な時でも結果私の支えとなつていたのは、比治山学園で受けた教育の中での教えだつたのではないのでしょうか。テレビ、雑誌等のお仕事を頂き、元より一番の希望であったファッションプロデュースのお仕

事につかせて頂いております。当初一人で孤軍奮闘しておりましたが、今では「良妻賢母」のお言葉通り、命を懸け

広島護国神社横にある慰霊碑について

平成18年6月発行の会報(第2号)に掲載されたものです。

比治山高女五期生 岡 ヨシエ

原爆ドームから北東に約七〇〇m離れた広島城跡の一角、広島護国神社横にある旧中国軍管区指令部跡地、ここに原爆で犠牲になつた軍関係者と生徒73名並びに教職員2名の方々を偲ぶ慰霊碑が建てられています。

当時、この半地下壕にあつた軍の通信施設に旧比治山高女等女学校の三年生が勤務学徒として動員され、三交替の終日勤務に携わつていました。昭和20年8月6日、この日も夏休み返上で生徒たちは勤務に就き、原爆投下の直前には夜間勤務の生徒との交替時間を迎え、昼間の勤務に就く予定の生徒たちが地上で点呼を受けていました。

地下壕内で夜間勤務を終えようとしていた私は、8時15分の原爆投下を通信室で迎えました。原爆投下の瞬間、それまで体験したことのない強烈な光線と爆風に体は吹き飛ばされ、意識を失いました。やがて砂埃の舞い上がる通信室内で意識を取り戻し

て育てた二人の子供達が、全力で公私に渡り私のサポートをしてくれております。私の人生は12歳の時からの

た私は、二変した室内から外に出て地獄のような光景を目にし強い衝撃を受けました。指令部だけがやられたのかと思ひながらも、広島市内はどうなつたかと土手にあがり見たところ、己斐から広島駅の辺りまで一八〇度瓦礫の町となつていたのに驚きました。慌てて地下壕に戻ろうとしたとき、全身に火傷を負い倒れておられた軍人の方の「新型爆弾にやられたぞ」とうめく様な弱々しい声を耳にし、地下壕に戻り受話器を手に、福山にある軍の指令部に、「もしもし大変です。広島が新型爆弾にやられ全壊に近い状態です。」と二報を伝えました。その時、指令部が火の海と化した地下壕をあとにしました。この電話が原爆投下を知らせる日本で最初の報となりました。この体験がそれから後の私の人生を大きく変える契機にもなりました。

原爆による瀕死の大やけどや放射線を浴びたことによる身体の機能不全のため

創立八十周年に寄せて

玉澤 隆志



玉澤 隆志

来年は母校が八十周年を迎えるので、何か書いてもらえないかと言われ、改めて考えてみると、大きな節目の五十周年の祝いに加わつたのが、平成を迎えた三十年前。そして、今年も奇しくも平成を見送る年であることに思い至つて、感慨一入のものがある。前の大きな記念行事が終わつて、間もなく定年を迎え、教職を離れてからでも二十五年たつてしまった。退職に当り、皆さまへのご挨拶に、「これからは、お育てを頂いた地域社会に、何等かのお返しをするため、ボランティアに参加しようと考えている」と述べた。その実

践のため、町の福祉団体役員・文化財保護機関や町史の編纂委員・議会議員など複数の非常勤の仕事をはじめ、保護司、その他、小さな団体活動に参加したが、身体の衰えには堪えられず、一昨年、すべてから身を退いてしまった。昨年の夏、西日本を襲つた災害の際のボランティア、尾島氏の覚悟と働きに比べれば、どれもずいぶん甘いものだったと反省しきりのこの頃である。

しかし、いつか新聞で見た、「老人一人を失うことは、大きな博物館と図書館を失うのに等しい」という言葉から、自分の経験の思い合せて、余力のある間は、僅かでも皆さんの役に立ちたいものと、再び気持ちを振るい立たせている。

同窓生の皆さん、お元気ですか？

元教諭 渡川 紀子



元教諭 渡川 紀子

「オトナになつた女子たちへ(筆者・益田ミリ)」。月二回新聞に掲載されるこのエッセイを興味深く読んでいます。独り身アラフォー、働き盛りの筆者が感じる日々の機微や、親元で暮らしていた時代の親や友人との逸話など、力みの無い筆致で書かれていて共感が持てます。このエッセイが楽しいのは、タイトルに教員時代に出会つたセーラー服の女子たちや卒業後の女子たちのことを思い出すからです。在職中、流行に敏感な女子たちが当時流行つた髪型やタイの結び方、スカート丈、ソックスの長さなどに果敢にチャレンジ

私たちが教員を驚かし呆れさせ、挙句の果てには風紀規則の見直しなど、当時は本気、今となつては面白い攻防戦がありました。退職後、二十代から五十代へと幅広い世代に成長した卒業生と時々ま会う機会があります。どの世代の女子に会つても、私はいつも感心します。どの女子もみんな美しく、逞しいオトナ女子に成長しているからです。同じセーラー服を着ていた時代とは異なり、みんな自らの人生を自ら鼓舞しながら精進し、それぞれの人生を歩んでいます。酸いも甘いも噛み分けてよりよく生きようと努める賢明なオトナ女子。この彼女たちに、女子校・比治山精神を見る思いがして嬉しく、比治山との長い縁があればこそと、その出会いに感謝しています。

「国信玉三校長先生の教え」を、素直に聞き入れ受け入れて来て良かったと、65歳の今つくづく感じて感謝しております。

に、次々と死んでいくクラスメートや兵隊さん、広島市民の苦しみは勿論のことそうした人々を懸命に助けようと死力を尽くした14歳の私たち、あの60年前の「ヒロシマ」を生き残つた人々の心と身体に受けた強い痛みと苦悩、そして悲しみは想像を絶するものがあります。

あれから61年の歳月が過ぎ去ろうとしています。毎年8月6日慰霊碑の前に集う生き残りの私達ももうすぐ喜寿を迎える歳となります。僅か14年と15年しか生きる事出来なかつたクラスメートの霊に「どうか安らかに」と毎年折つて参りました。戦争の愚かさ平和の大切さをつくづく思います。



校内瞑想の森

岡ヨシエ様は平成29年5月19日ご逝去されました。合掌

今回、支部会だよりは お休みさせていただきます。いただきました。

国信玉三先生の思いで話の投稿をお願いします。会報に掲載希望の情報をお知らせ下さい。(同期会、クラス会を開催されたこと等々) 中高同窓会ホームページアドレスはP3に掲載。

同窓会への入会受付

◎平成28年3月卒業(高68回生) 未入会の方は是非ご入会下さい。
◎平成29年3月卒業(高69回生)・平成30年3月卒業(高70回生)
『入会案内』は、昨年8月に学校より発送していただく事ができましたが、まだ多数の方々が未入会者となっております。是非ご入会下さい。

住所変更等の届出

転居・住所表示の変更等ございましたら、同窓会事務局・同窓会ホームページへご連絡下さい。

2017年度(平成29年度)収支決算報告書

Table with 3 columns: 科目, 金額(円), 備考. Includes items like 前年度繰越金, 入会費, 同窓会年会費, etc.

Table with 3 columns: 科目, 金額(円), 備考. Includes items like 学校関係費, 会員親睦費, 広報費, etc.

Table with 3 columns: 種別, 金額(円). Includes 現金, 普通預金, 定期預金, etc.

2017年度(平成29年度)グッズ特別会計収支決算報告書

Table with 3 columns: 科目, 金額(円), 備考. Includes items like 前年度繰越金, 本部販売, etc.

Table with 3 columns: 科目, 金額(円), 備考. Includes items like 製作費, 本会計返金, etc.

Table with 3 columns: 種別, 金額(円). Includes 現金, 普通預金, etc.

監査報告 監査の結果正確であることを承認いたします。 監査役 明神 喜代子 大津 久子

平成29年度会務報告

Table with 4 columns: 期日, 会務, 場所, 内容. Lists various events like 入学式, 幹事会, 体育祭, etc.

2017年度(平成29年度)学校関係費収支報告書

Table with 3 columns: 科目, 金額(円), 備考. Includes items like 前年度繰越金, 雑収入, etc.

Table with 3 columns: 科目, 金額(円), 備考. Includes items like 学校行事費, 記念品費, etc.

Table with 3 columns: 種別, 金額(円). Includes 現金, 普通預金, etc.

2017年度(平成29年度)基本金積立報告書

Table with 3 columns: 科目, 金額(円), 備考. Includes items like 前年度繰越金, 当年度積立金, etc.

Table with 3 columns: 種別, 金額(円). Includes 通常貯金, 定額貯金, etc.

計報

(H29・9~H30・11)

◎平成29年10月13日

教重文雄先生(旧職員) 担当 国語

◎平成30年2月23日

白日多津子先生(旧職員) 担当 英語

◎平成30年11月9日

向井イツ先生(旧職員) 担当 家庭科

◎平成30年11月29日

平賀佐和子先生(旧職員) 担当 理科

心よりお悔やみ申し上げます。

編集後記



平成11年6月12日中等高等学校同窓会として第1回全体総会を開催。皆様のご支援をいただきながら、少しずつ成長して、お陰さまで本年20周年(20歳)を迎えます。

今号は学園80周年記念号として、国信玉三先生の特集を企画し特別にページ数を8ページとしましたが、掲載をお休みさせていただきましたコーナーもあり、少し心残りでした。

同窓会活動の情報を、皆様のお宅へお届けしたいと、2年毎に同窓会だよりの発行を継続いたします。

(広報委員)